



ってしまいます。
そんな事情もあり、
自分の身の回りを見
回してみると、まあ、
無駄なもの、使用して

いない物があるわあるわ。しかも難
しいのは微妙にとっておきたいグ
レーゾーンのもです。今後利用す
る予定もないのですが、思い出の品
であったりします。頂いた手紙やら
かつて書いた原稿であったり。研修
医時代に集めた資料なんていうのも
悩んでしまいます。おそらく引越し
を頻繁にしている人だったらこんな
ことはないんでしょうね。これもい
い機会だと思い、頑張ってお整理し
ています。

その他にも新居のレイアウトやテ
レビ、インターネットの配線なども
結構大変そうです。落ち着いた生活

に戻るにはかなりかかりそうです。

歯の神経が通っているところ

歯の形は人によって違いますが、
歯の中の神経が通っている構造はそ
れ以上に多様なんです。例えば、前歯
には神経が通るトンネルが一本走っ
ていますが、太さや長さ、曲がり具合
などが異なります。それでも前歯は
トンネルが一つなので入り口を見つ
けられればさほど作業は難しくあり
ません。問題は奥歯です。例えば、下



の奥から二番目
の歯にはトンネ
ルが三〜四本あ
ります。むし歯な
どが原因でどう
しても神経の治

療をしなければならぬことがある
と皆さん大嫌いなドリルで歯の上方
から穴をあけて行き、トンネルの入
り口を探していきます。この時、レン
トゲンなどで予め位置関係は確認す
るのですが、全く入り口が見つから
ない人や思わぬ位置にある方もいま
す。もちろん僕たちも、学生時代、上
のイラストのような図を見せられ、
それらしい模型で練習するのですが、
現実はそのなりに甘くありません。

学生時代はちょっとズルをして、
歯ぐきもついている模型から歯だけ
取り出して手元で作業してから歯を
元に戻したりしましたが、まさか
抜歯をして作業をして元に戻す、な
んてことは出来ませんし。やはり、神
経の処置は最小限にしたいものです。